

# 4年学年通信

草津市立笠縫小学校  
第4学年 学年通信  
R4. 11. 4



## 人権学習参観 ありがとうございました

10月26日（水）と28日（金）に道徳の学習で「ゆびきり」と「心と心のあくしゅ」というお話を使って学習をしました。

「ゆびきり」の学習では、住んでいる場所によって、遊んだらだめだと言われたときにどうするか話し合いました。子どもたちもおかしさに気づき、「〇〇町だからダメときめつけない」という意見や「おかしいことはちゃんとおかしいと伝える」という意見などが出て、誤ったものの見方や考え方に対し、自分で正しく判断している姿が見られました。

また、家の人にどのように伝えるかを考えることで、自分で正しい行動ができるようになってほしいと思います。自分の気持ちをしっかりと伝え、差別のない温かい社会をになってほしいと思います。

「心と心のあくしゅ」の学習では、荷物を持って歩いている足の不自由なおばあさんに声をかけるか、見守るかという話し合いをしました。

お話の主人公は心配して一度声をかけますが、おばあさんに丁寧に断られ、リハビリのためにがんばって歩いていることを知ります。この場面では、声をかけるか迷う所ですが、見守ることも親切の一つであることに気づいてほしいというねらいがありました。また、思いやりの心をもって親切にしようとする気持ちも大切にしてほしいと思います。

子どもたちも、声をかけるという意見や見守るという意見、また見守って何かあれば声をかけるなど、様々な立場から話をしてくれました。どんな立場でも、相手の様子や行動を見たりして自分にできることは何かを考えることがとても大切ですね。

子どもたちも一生懸命考えた人権学習参観になりました。お忙しい中、参観に来ていただきありがとうございました。

### 「ゆびきり」の感想より

- ☆だめだと思ったことはしっかり言おうと思いました。
- ☆〇〇町だからだめとかをきめつけないであそんだりしたいです。
- ☆自分の気持ちをつたえることは大切だなと思いました。
- ☆おかしいことはしっかりおかしいってつたえたほうが良いと思いました。

### 「心と心のあくしゅ」の感想より

- ☆ほんとうの親切は相手のことを考えて、相手に一番いい方法をすることだと思いました。
- ☆私は近所におじいさん、おばあさんがいて荷物が重そうだったから、言おうかなと思うけど言えないから、見守ろうと思いました。
- ☆親切にするというときに相手の気持ちを考えることが大事だと思いました。
- ☆親切にすることがあらためていいことだなと思いました。